

8月20日（金） 校長室から第20号 今週の新松戸西小学校（8月16日～8月20日）

お盆休みと機械警備の日が終わり、日直の先生を中心に学校も動き始めました。先週は、梅雨の末期のような大雨の日が続き、特に西日本では大変でした。これも温暖化の影響なのでしょうか。後世に受け継ぐべき地球をどのようにしていくのかSDGsの学習の必要性が増しています。今週は、関東では日差しが戻り、また、暑さが戻ってきました。洗濯物が乾くようになったのはよいことです。

トイレの洋式化改修工事は、今週も続いています。工事でするほこりで、教室の床や廊下が白くなっていたので、始業式前には、きれいにしてもらいます。



←校舎の外に黒い階段が  
作られています。

トイレの外側に出っ  
張りが廊下の半分  
までできています。→



来週には、放課後キッズルームのことについて子育て支援課と話し合いがもたれます。現在のところ10月から開始予定だそうです。

また、来年度のようですが、令和4年度特別支援学級新規開設計画により、本校に「自閉症・情緒障害特別支援学級」が開級することが予定されています。これは、「一人一人の教育的ニーズに寄り添う支援の充実を目指して、児童生徒の個々の教育的ニーズに対応し、様々な障害種に対応できるための支援学級の対応種別の拡大を行う」という教育研究所の基本的な考えに則ったことです。

このことにより、来年度から、本校には従来の「知的特別支援学級」、「ことばの教室（通級）」に加え「自閉症・情緒特別支援学級」が開級する予定です。

今週、千葉県も9月12日まで緊急事態宣言が延長されました。その結果、残念ながら、9月3日、4日の林間学園も行えなくなりました。19日に、メールにてご連絡したところです。

現在、全国的に新型コロナウイルス感染者数が爆発的に増加しています。まだ、ピークを迎えていないようです。実際、松戸市内でも児童生徒の感染者数が増えています。この状態で新学期が始まると学級閉鎖が頻発するかもしれません。そしていつ緊急事態宣言が解除になるのかは、まだ予想が付きません。その解除の基準についても新たに政府で検討されています。

そこで、これから始まるであろう9月の児童の感染状況や各県や市、学校の状態を見て、どのような方法を取るのがよいか、希望的観点で言えば、できれば10月以降に実施できることを検討しています。6年生の修学旅行も9月中旬に予定されており、現在のところは、実施可能な日程ではありません。鬼にも角にも、はやくコロナが収まってくれることを願わずにはられません。みなさんへお願い。

「2学期始業式までは、2週間弱です。コロナウイルス感染防止を徹底してお過ごしください。」